

園だより 5月号

【身体で感じて】

先月、熊本県を震源とする大地震によって、熊本県、大分県に甚大な被害をもたらした。今なお余震が続いている状況です。震災により亡くなられた方のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々からお見舞い申しあげます。改めて自然災害の恐ろしさを感じると共に、当たり前で過ごしている日常をありがたく感じ、一日一日を大事に過ごしたいと思っているところです。

さて、新学期が始まって一か月が過ぎ、子どもたちも新しい生活に随分慣れ、一日のリズムもできてきました。

園庭にこいのぼりが登場すると、子どもたちは、「こいのぼりが泳ぎだしたよ」、「元気がないね」など、こいのぼりの様子に一喜一憂して、気がつけばテラスに出て見上げています。「こいのぼりは、風が吹くと泳ぐんよ。うちわ持ってこようかな」というかわいい声も聞かれました。

幼児クラスでは、それぞれの年齢で楽しみながらこいのぼり作りをしています。年長クラスでは園庭で絵の具あそびをして、大きなこいのぼりの共同制作を行いました。最初は筆やローラー、ケチャップ入れ、スポンジなど様々な道具で大きな紙や白い布に色をつけていましたが、徐々にエスカレートして、手で塗りたくったり、足あとをつけたり、最後には身体にもペイントしたりしてダイナミックなあそびになっていきました。担任も予想して事前に保護者の方に汚れてもいい服をお願いしていたので、活動を規制することなく、子ども

ちは、思いっきり身体で感じて遊ぶことができました。みんな口を揃えて「楽しかった」と、とても満足していました。翌日、テラスに飾られたこいのぼりを見ながら「昨日の絵の具が、このこいのぼりになったんだね。楽しそう。」という親子の会話も聞かれました。絵の具だらけになった服に驚かれ、お洗濯も大変だったと思いますが、ご協力ありがとうございました。

以前、当園の理事の大橋啓一先生（広島芸術専門学校校長）がお話の中で、「美術や音楽などの芸術を小さい時から経験している子どもは、人とコミュニケーションがとれ、自分が置かれている立場が分かる子（状況判断ができる子）に育つということが統計で示されている」ということを言われていました。もちろん、乳幼児期から上手に描いたり、演奏したりするというのではなく、まずは身体で感じて楽しむことが大切だと言われています。大人の感覚で形から教え、「上手、下手」と判断するのではなく、子どもたちが感じてイメージし表現したことを丸ごと認めていきながら、自信を持って楽しんで自分を表現できる子どもに育てていきたいと思ひます。

過ごしやすい季節になりました。今月は風や陽ざしを身体で感じながら、草花でままごとあそびをしたり、虫探し、運動あそびなど、戸外あそびをしっかりと楽しんできたいと思ひます。また、園庭に大きなお絵描きボードを用意して、開放的な雰囲気の中、ダイナミックにパスや絵の具あそびも楽しんでいきたいと思ひます。

行事予定

			園開放★
1	日		
2	月		★
3	火	憲法記念日	
4	水	みどりの日	
5	木	こどもの日	
6	金		★
7	土		
8	日		
9	月		★
10	火	英語教室（年長）	
11	水		★
12	木		
13	金		★
14	土	保育参観（乳児）・保護者会総会 小学生交流会（カレーパーティ）	
15	日		★
16	月	尿検査容器配布	
17	火		
18	水	身体測定（年長）	提出 ★
19	木	身体測定（年中）	提出
20	金	身体測定（年少）	★
21	土		
22	日		★
23	月		
24	火	英語教室（年長）	
25	水		★
26	木	4・5月合同誕生日会（幼児）	
27	金	交通ランド（年長） 誕生日会・身体測定（乳児）	★
28	土		
29	日		
30	月		★
31	火	避難訓練	

5月分の保育料引落日は、
5月31日(火)です。(1,2,3号)



こどもの日(5日)

こどもの日は、端午の節句または菖蒲の節句とも呼ばれ、古くは田の神を迎え、豊作を約束するための行事でした。

それが「菖蒲」を「尚武」「勝負」と関連させ、男児の立身出世を願う行事となってきました。今日のようにこいのぼりを揚げたり、五月人形を飾る風習ができたのは江戸時代といわれています。この日に菖蒲を使うのは、これが薬草であり、また、とがった葉の形に霊力を感じての厄除けの意味もあります。

昭和23年の新しい国民の祝日の公布によって5月5日を「こどもの日」と定められました。
『園行事 資料と展開』参照



小学生交流会(14日)

3月に卒園した子どもたちを招いて交流会をします。別々の小学校に行った懐かしいお友だちと再会を喜び、カレーをみんなでいただきます。その後、楽しくゲームをしたり、学校での様子を話し合ったりします。すいこうでは、子どもたちの成長をいつまでも見守っていきたいと思ひます。

駐車場の利用について(お願い)

陽が長くなって、降園時に園庭で遊ばれる方がいらっしゃいますが、駐車場が込み合い停められない方がおられます。園舎横の道路も長時間になるとご近所の方にご迷惑がかかりますので、すみやかにご帰宅のご協力をお願いします。また、小型車のスペースに大型車を停められると、離合が難しく危険ですので、指定の場所をお願いします。

【6月の予定】

- 6月 3日(金) いちご狩り（年長）
- 6月 4日(土) 保育参観（幼児）
お泊り保育説明会（年長）
- 6月 13日(月)
- 6月 15日(水) プラネタリウム見学（年長）
- 6月 16日(木) 6月誕生日会（幼児）
- 6月 24日(金) 乳児誕生日会
- 6月 30日(木) 避難訓練